

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 北栄町社会福祉協議会	代表者	大西孝弘	法人・ 事業所 の特徴	利用者の一人一人の能力を最大限に活かせるように、日々利用者の方とコミュニケーションをとり、職員のミーティングで情報を共有しながら支援している。ひとつの家族だと考え、利用者と職員が互いに助け合うことで、思いやりの心が芽生え落ち着いた場所になってきている。「地域の利用者の方を地域の人で」を基本に支援している。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 「なごみの郷」	管理者	脇坂啓子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	4人	3人	人	1人	人	人	3人	1人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 定期的なミーティングや緊急な話し合い、記録ノート（毎日の利用者の状況等を記載したノート）を確認することで、職員全員が、利用者についての共通理解ができる。 職員全員が、利用者の情報を効果的に共通認識できるよう工夫する。 事業所の自己評価を、職員全員が同目線で行えるように研修を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的なミーティング及び必要に応じた話し合いを全職員で確認することができ、記録に残すことができた。 支援技術の向上を図るために研修が実施できた。 	<ul style="list-style-type: none"> （本来の通り、訪問、宿泊の小規模の役割を理解していただいた上で、）職員みなさんの質が向上してきていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も定期的なミーティングや記録ノートの活用で職員全員が一人ひとりの利用者について、共通の理解と支援ができるようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場が分かりやすいように、なごみの郷の玄関に駐車場の地図を貼る。 「なごみの郷」利用者、職員で手作り看板を作り、設置する。 利用者・職員で、ボランティアの協力を得ながら、玄関周辺の花壇等の管理を行い、玄関をいつもきれいに保つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 費用、設置場所の制限もあり、今後の課題とする。 利用者・職員で、ボランティアの協力を得ながら、玄関周辺の花壇等の管理を行い、玄関をいつもきれいに保てた。 	<ul style="list-style-type: none"> 旧9号線からなごみの郷に行く時に「なごみの郷」という文字が色あせてしまっている。 北側に木を植えて風よけにできないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員全員の声を聞きながら、施設の看板設置を工夫する。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 近隣自治会（会長）、運営推進委員や利用者の住んでいる自治会（会長）と連携をとれる体制を作る（年間行事表を頂くなどする） 地域の行事に積極的に参加したり、作品展になごみの郷として出品するなどして、地域との交流を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣自治会長、運営推進委員や利用者の住んでいる自治会からの情報で行事に参加することができた。 地域行事の作品展に出品する予定だったが、新型コロナウイルスの影響で中止となった。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事は日曜日が多く、なかなか参加できていない。 七日相撲を見学され、懐かしがって喜んでおられた。 大変かもしれないが、いきいきサロンに利用者に来てくださるといいかな。 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会長に加えて地域のPTA保護者にも声かけをして、児童や生徒が夏休みに来訪したり、小、中学生がボランティアで活動できる場の提供となるよう取り組む。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 家族や自治会等と連携をとりながら、地域の情報を収集し、その人に合ったサービスを調整・提供していく。 自治会の行事等の情報を積極的に収集するとともに、自治会等の行事への参加やその他の外出の計画を行い、実行していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 各利用者に該当する地域での行事に参加できるよう調整できた。 その他として、季節や時季に応じた外出や外食を行うことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者以外に出る機会を作り、計画、実行されていた。 家族が連れて出られないのでありがたい。 地域住民の方の生活を覗くわけにもいかないの、どういふふうに話しかけて、関わってあげたらよいかわからないので難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の知りえた情報やプライバシーに配慮しながら、自治会長や民生委員と連携を密にとっていく。

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・なごみの郷の行事に、運営推進委員や家族等に、来ていただけるように、積極的に声かけしていく。 ・運営推進会議で、なごみの郷の課題や地域の課題の解決に向けて、関係者で支えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なごみの郷の行事に、運営推進委員や家族等に、来ていただけるように、積極的に声かけしていくことで意見の集約を図った。 ・運営推進会議で、なごみの郷の課題や地域の課題の解決に向けて、関係者で支えていくことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、新規につながった方の経路やサービス等を話されてわかりやすかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もなごみの郷の行事に、運営推進委員や家族等に、来ていただけるように、積極的に声かけしていく。 ・運営推進会議で、なごみの郷の課題や地域の課題の解決に向けて、関係者で支えていく。
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域（特に近所の方）と連携し、防災訓練・水害訓練を行う。 ・防災の知識を高めるような研修や勉強会を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署員に来ていただき、AED講習や訓練を行い、突発的に起こる緊急対応について研修を実施した。 ・防災訓練としてB & Gへ避難訓練を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の方の避難誘導を最優先に考えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害が発生した時の迅速な誘導と冷静な対応、移動場所でのサポートの仕方を学んでいく。